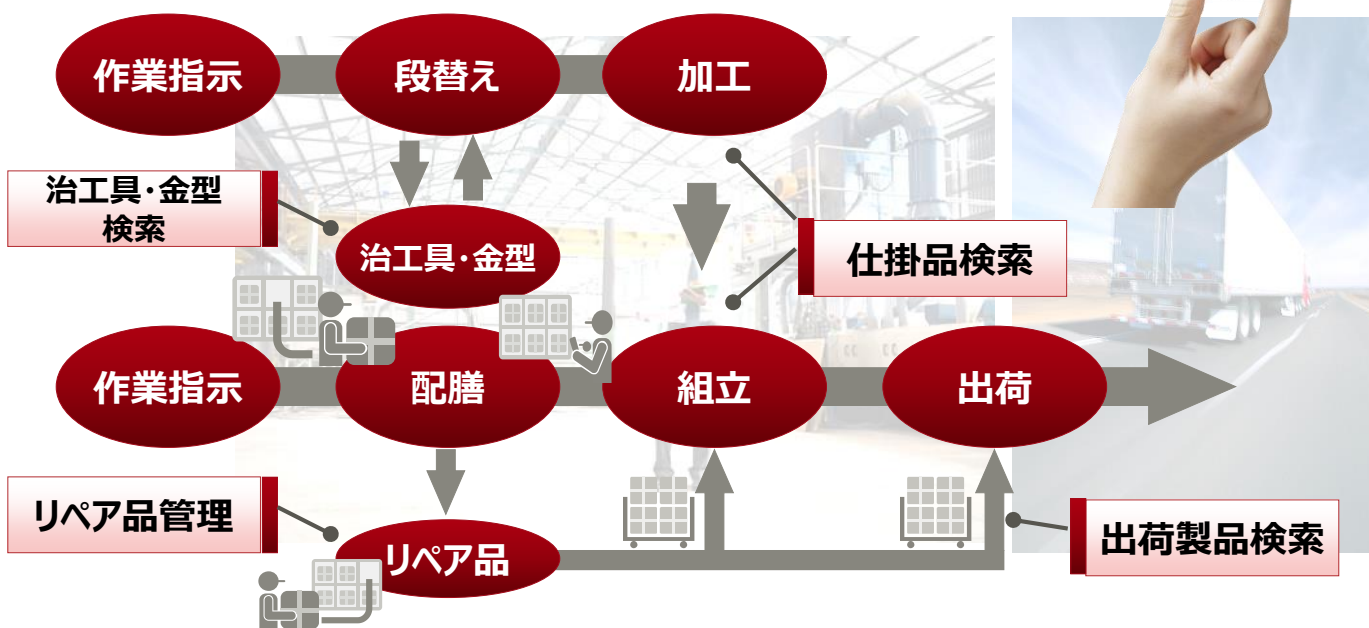


Fujitsu Enterprise Application GLOVIA ENTERPRISE MES Smart Shop-Floor

モノの位置情報可視化による所在把握、工場内での物探し工数削減

- 指示通りにモノが動いてなくて仕掛品・出荷品探しに困っていませんか？
- 今から使用する治工具の所在が判らず困っていませんか？
- ラインアウトしたリペア品等の所在が判らず納期遅延や余分な再手配費用が発生していませんか？

生産現場での「移動する物の位置」を「正確な情報」としてご提供します



製造現場での「モノ」のロケーション移動を自動収集

モノの動きから仕掛品・出荷品の所在を把握

モノにBeaconを取り付ける事により、リアルタイムに所在が把握できる事によって、探索ロス無くす事が出来ます。手待ちロス、探索ロスが無くなり生産性が向上し、改善へ導く事ができます。

治工具・金型の使用状況がわかる

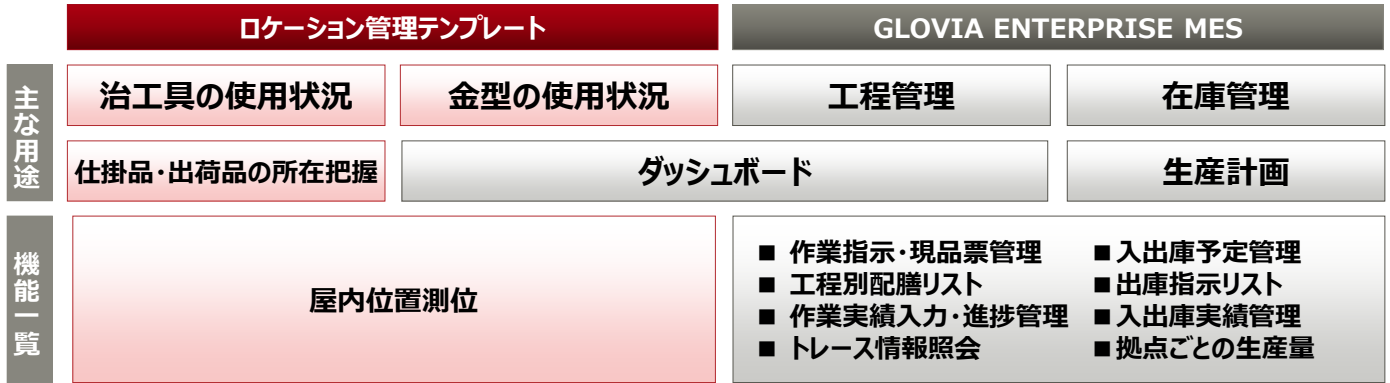
治工具や金型にBeaconを取り付ける事により、使用するタイミングで所在が把握できるようになります。探索ロス、手待ちロスが無くなり、段取り時間の短縮が可能になります。

納期が迫ったリペア品の所在を直ぐに探し出す事が可能

個々に修理場所が異なるリペア品の所在を直ぐに探し出せる事で、探索ロスと納期遅延の削減が可能になります。また、出荷荷揃えに間に合わなかった際の個別再手配等のロスコストを削減が可能になります。

主な用途(例)と機能一覧

本ソリューションは、モノの動き方が直接、生産性に影響を与える製造現場で効果的にご利用いただけます。



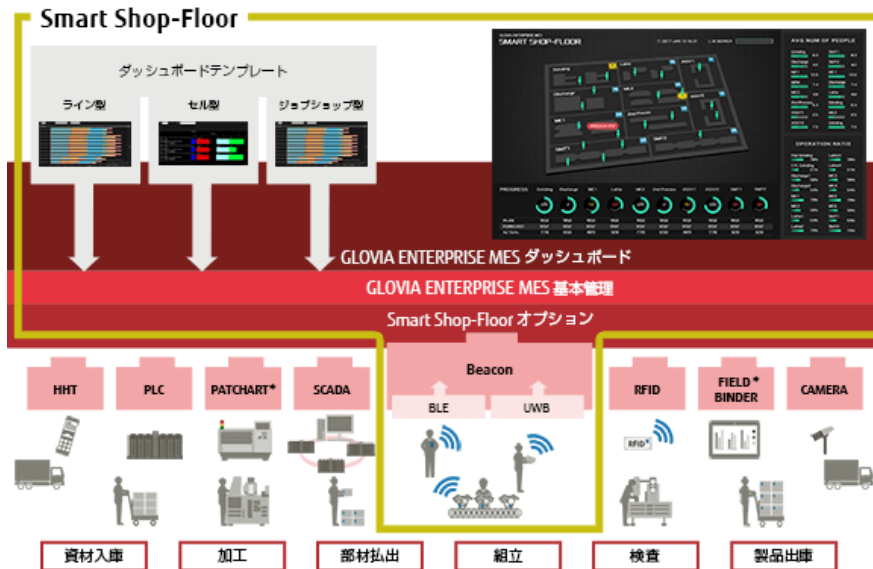
<利用シーン>

- ◆ タクトの長い組立現場での物の所在管理
- ◆ 治工具・金型などの資産・使用状況管理
- ◆ リペア品の修理現場での所在管理により探索効率改善

<期待効果>

- ◆ ある工場では物探して1日中工場内を探し回る作業が延べ16時間(約300時間/月)要しており、無駄コスト削減
- ◆ 出荷遅延時の輸送トラックの追加手配の輸送コスト30%削減

運用イメージの一例



機器構成



株式会社富士通アドバンスエンジニアリング

ソリューションビジネス推進本部 マーケティング推進部
〒167-1017 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー18階
E-Mail : fae-promotion@cs.jp.fujitsu.com

- このパンフレットは、2017年2月現在のものです。改良のため、予告なしに仕様、デザイン等を変更することがあります。
- 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。